

# 鴨川を北上してみた

特集



デルタを境に、賀茂川と高野川に分かれる鴨川。この鴨川を北上したら、どこにたどり着くのだろうか……。その疑問を解決するために、1日かけてどちらも北上してみた。(しろろ)

## 賀茂川編

### 地点1：デルタ

今日の旅の始まりは、京大生おなじみのデルタ。冬の日没の早さを考えて、余裕を持って朝早く出発する。



### 地点2：柗野突堤

北山通りを越えたあたりで、柗野突堤ひいらぎのついでいが見つかる。ダムのように壮大な風景に、賀茂川の新たな一面を見つける。

山道に差し掛かり、行き交う自動車の姿が少なくなる。さらに進むと、河原を発見。上流の澄んだ川水でのどを潤す。しばらく休憩して、再び出発。



START

GOAL

さらに険しい山道に突入する。北上するごとに多くなる上り坂。自転車を押して歩かなければ、登れないような急斜面も。



### 地点3：出合橋

走り始めて2時間、出合橋であいばしという橋を見つける。同じような山道ばかりが続くと小さな橋だけでテンションがあがる。



### 地点4：志明院

北上を始めて3時間が過ぎようとしたとき、鴨川水源の地、志明院に到着する。平安の時代から、「命の水」として大切にされてきた鴨川。水源部に湧き出る水はまろやかで口当たりがよく、疲れた体に染み渡るようだ。まさに「命の水」を体感した瞬間である。

賀茂川走行時間：3時間20分  
賀茂川走行距離：16km

はみだし  
すてーじ  
お年玉ください。単位ください。  
⇒京大生になって、貰えなくなったものBEST 2。

(農・3 ちょこ)  
(どうすれば貰えるのだろう；編)

## 高野川編

### 地点1：デルタ

賀茂川を下ってから昼食を軽く挟んで、再び出発。高野川の流れを楽しむ。



### 地点2：三千院

1時間ほど走り続け、大原三千院に到着する。たくさんの観光客の中、入り組んだ道を縫いながら近辺のお店を回る。大原周辺を存分に楽しんだ後、再び走り始める。

高野川を北上して2時間、はじめにデルタを出発して7時間。たまった疲労が腹痛という形で現れ始める。時折走る腹痛に耐えながら、ふと標識を見ると「滋賀県」という文字が……。逃げられない現状を実感する。



START

GOAL

途中で河原を発見。賀茂川のとくと同様に、澄んだ川水が流れている。



大原周辺で温泉に入れるところを発見。疲れを癒すために早速立ち寄ろうとするも、このとき既に14時を回っている。間に合わなくなるので、泣く泣く走り続けることに。

はみだし  
すてーじ  
最後は神頼み  
⇒結局そこに落ち着きました

### 地点3：トンネル

しばらくして、高野川に沿う道が見あたらなくなり、トンネルが現れる。トンネルを通る前に、どこへ向かえばいいのか地元の方に聞いてみることに。



▲話を聞いて心が折れる

「こっちはない。山の中だよ。登山の格好じゃないし、無理。」

夕闇が迫る中、登山の必要性を知り心が折れる。山中の高野川に名残を惜しみつつ、帰路につく。

高野川走行時間：3時間40分  
高野川走行距離：19km

(工・院 maty)  
(初詣に行ってください；編)